

紙 風 船



◆ 「引き渡し訓練」ありがとうございました(6月5日)

5日(水)の「引き渡し訓練」へのご協力、ありがとうございました。今回は、こども園・中学校との合同訓練でしたが、大きな混乱もなくスムーズに引き渡しことができました。こども園の園児は、小学校に避難してお迎えを待つという訓練でした。園長先生は、初めて小学校に入った子どももいて、とてもいい経験をさせていただきました、と感謝の言葉を伝えてくださいました。

桧木内地区は、水害が心配される地域です。場合によっては垂直避難し、水が引くのを待ってから引き渡しを行うということも考えられます。普段から、様々な状況を想定しておくことが、いざという時の適切な行動につながると思いますので、今後も状況に応じた避難の仕方等について、考えていきたいと思っております。



◆ 「内陸線田んぼアート」に参加しました(6月7日)



爽やかな青空の下、秋田内陸線上桧木内駅ホーム前の田んぼで、3・4年生が田植えを行いました。内陸線の事業の一つである田んぼアート制作への参加です。田んぼの泥に足をとられ、転びそうになる子どもが続出しましたが、指示された色の苗を手際よく植えることができました。また、田植え後には、上桧木内自治会の皆様からおにぎりや豚汁などのお昼ご飯を提供していただき、お腹いっぱいになりました。ありがとうございました。6月下旬頃には、紙風船・クマ・秋田犬の絵がはっきり分かるようになるということでした。内陸線に乗って見に行きましょう！

◆ 「夢の教室」を行いました(6月10日)

シュートボクシング日本レディースフライ級元チャンピオンの高橋さんとスタッフの久光さんをお迎えし、5年生を対象に「夢の教室」を行いました。はじめに、体育館で頭と体を使うゲームをして、高橋さん・久光さんとの親睦を深めました。みんなで呼吸を合わせたり、作戦を練ったりしなるとなかなかクリアできないゲームに苦戦していましたが、互いにアイデアを出し合い、笑顔で活動している子どもたちは、とても楽しそうでした。次に、教室に移動して高橋さんのこれまでの生い立ちなどについて



の話の伺いました。シュートボクシングを始めてからの高橋さんの生き方について、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。「結果は考えず、まずは、やってみよう！チャレンジしてみよう！」という高橋さんの呼びかけに、子どもたちは大きく頷いていました。何度も負けた相手に最後の最後まで勝つことができた高橋さんの引退試合の動画も視聴させていただきました。夢や目標をもってチャレンジを続ける「かつこよさ」が十分に伝わってきた「夢の教室」でした。



6年生は明日から修学旅行に出かけます。今年は久々の仙台・松島方面です。瑞巖寺、伊達政宗記念館、仙台うみの杜水族館、楽天対巨人の野球観戦、仙台市科学館、ベニーランド…。

思い出をたくさんつくってきてね！いってらっしゃーい！